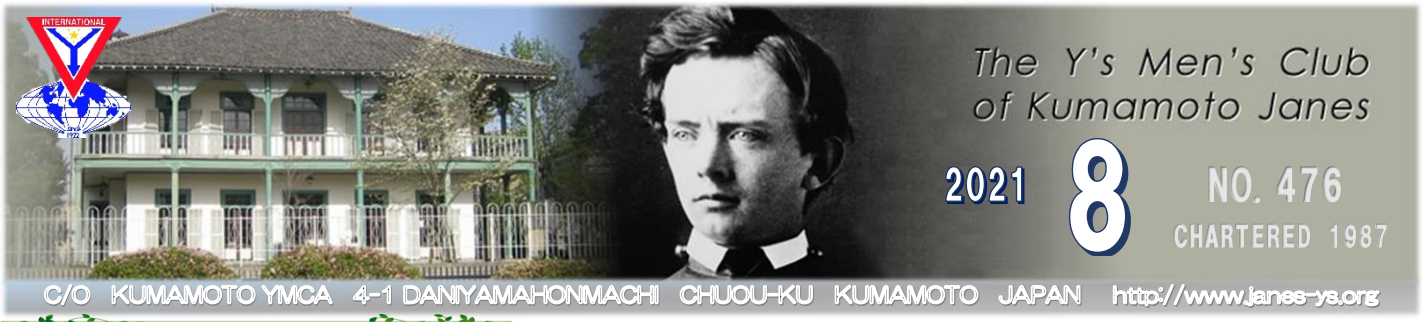

～L.L.ジェーンズとジェーンズ邸～

L.L.ジェーンズは、熊本バンドのメンバーをはじめ、多くの優秀な若者を世に送り出しました。ジェーンズワイズメンズクラブは、L.L.ジェーンズの献身的な奉仕の業と功績に敬意を表し、その名を冠に戴いた社会奉仕団体です。

2016年4月の熊本地震でジェーンズ邸は全壊しましたが、復元整備に向けた取り組みをお援しています。

国際会長主題　"Y's Men with the World"世界とともにワイズメン／**Kim Sanche（韓国）**
アジア太平洋地域会長主題　"Make a difference beyond the 100th"
100年を越えて変革しよう／**OHNO Ben Tsutomu（大野勉・神戸ポート）**
西日本区理事主題　"Challenges for the future"未来への挑戦
副題「羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって！」／**新山兼司（京都トップス）**
九州部部長主題　"With great love for the little things. And towards the future…
「小さなことにも大きな愛を込めて。そして未来へ」／**森律子（八代）**

クラブ会長主題　中山 順博

Restart

8月例会

※新型コロナ感染状況により内容を変更することがあります

日時：2021年8月27日（金）
会場：YMCA本館＆ZOOM
司会：山田芳之ワイズ

1　開会宣言・点鐘　中山会長
2　ワイズソング「いざたて」　全員
3　会長挨拶　中山会長
4　故 神保ワイズを偲んで　立野ワイズ(お祈り)
5　ゲスト・ビジター紹介
6　ハッピーバースデー＆アニバーサリー
7　事務例会
・報告事項
・協議事項
・連絡事項
8　YMCAの歌　全員
9　閉会宣言・点鐘　中山会長

＜ハッピーバースデー＞
仲井裕司　5日　田中俊夫　7日
立野泰博　31日

＜ハッピーアニバーサリー＞
堤信也・明子　7日

8月強化月間

LTOD

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に着けてください。

鵜丹谷剛 ワイズリーダーシップ開発委員長（神戸クラブ）

IBC・DBC

締結しているクラブ同士で連絡をとりあい、近況報告並びに協働事業を検討し締結をしていないクラブは他クラブ訪問をしてみましょう！

深谷聡 国際･交流事業主任（名古屋クラブ）

今月の聖句

立野 泰博

レビ　１９章１３節
あなたは隣人を虐げてはならない。奪い取ってはならない。雇い人の労賃の支払いを翌朝まで延ばしてはならない。

旧約聖書は、「神様と私たちの関係」、それに基づく「人と人の関係」のあり方を記しています。どんな律法も神様との関係において解釈されるべきだと思います。

ある引退牧師が若いころの体験をはなしてくださいました。牧師は附属幼稚園のある教会に赴任されました。そこは園と教会の関係が悪く、いきなり園長になって教師、職員と対立することになりました。厳しい状況の中、怒りを覚えながら牧師室にいるとある夕方電話があり、「園長をお待ちしています」とのこと。またかと思って職員室にいってみると、冷たい視線を感じたそうです。そして「今日は給料日ですがまだでしょうか」と。すっかり忘れていたそうです。すでに土曜日で、平謝りでその場をしのいだそうです。少しぐらい待ってもと腹立たしくなった次の礼拝の日課がレビ記で「雇い人の労賃の支払いを翌朝まで延ばしてはならない」と。そのとき、自分を反省するきっかけを与えてもらい、関係の修復と話し合いをはじめたそうです。

みんな笑って話をききましたが、とても深い話だなと思いました。聖書の言葉は何一つ無駄なものはない。その時にあったみ言葉をくださるし、与えられたみ言葉から何を学ぶのかが大切なことですね。

クラブ役員及び各委員長			
会長	中山順博	メネット会長	時任かな子
副会長	志垣英海	地域奉仕・環境委員長	金澤知徳
〃	湯田裕憲	ＥＭＣ委員長	上村眞智子
書記	柏原芳則	Ｙサ・ユース委員長	蠣原郁子
〃	湯田裕憲	ファンド委員長	時任幸四郎
会計	堀川和幸	交流委員長	伊瀬嗔由美
〃	野村憲一	ドライバー委員長	志垣英海
〃	古閑恵子	ウェルネス委員長	山田芳之
監事・会計監査	由富章子	広報・ブリテン委員長	森博之
事務局	仲井裕司	担当主事	加藤泰文
〃	前田香代子	直前会長	中山順博

7月例会記録				ニコニコファンド	
在籍会員数	35名	メネット	5名	7月例会	¥19,743
例会出席	29名	ゲスト	1名		
メーキャップ		ビジター	5名	累計	¥19,743
出席率	82.9%	コメット			

会長通信

第３５代会長
中山 順博

二期目のスタートの
会長通信になります。

また、一年間、
よろしくお願いします。

これを書いているのが７月 28 日。東京オリンピックの真っ只中です。さすがに自国開催だと観戦する機会も多く、朝から晩まで日本選手団のメダルラッシュに嬉しかったり、驚いたりの毎日です。これに観客がいたらさらに選手たちの後押しができただろうなぁ、とガラガラの観客席を見ながらふと思います。

元々、スポーツ観戦が趣味ですのでオリンピック期間中は様々なジャンルのスポーツを観ます（メネットは正直、飽きれていると思います）。その中でも、今大会から実施されたサーフィン、スケートボードは初めてじっくりと観ました。なんというか人間の持つ可能性、鍛錬の成果に驚くばかりです。そして、出場している選手の若いこと！スケートボードで金メダルの西矢椛選手はなんと 13 歳！私の三分の一以下の年齢の金メダリスト。つい自分の 13 歳の頃を思い出します。

西矢選手は元々家族でスノーボードをしており、夏場のトレーニングの一環としてスケートボードを始めたところ面白さにはまったとのこと。それが結果として金メダルに結びつきました。周りに適切なアドバイスができる大人の方がおられて、若いうちから様々な経験を通して自分自身の可能性、目指すべき方向性に気づき、努力し続けることの大切さを感じました。我が子たちをみながら小さいころから様々な経験をさせて、気づきや発見を与えることができるような子育てをしないと、と思っています。大人の役割はそのための環境整備、機会を創出することなのかもしれませんね。

その点では YMCA での準備されている様々なプログラムは、子どもたちの可能性をみつけるには最適ですよね。ウチの４歳の長男が参加できるプログラム探してみようと思います。大人も子どももまずは「楽しむ」ことが重要ですね。

第１回評議会・EMC シンポジウムを終えて

九州部部長
森 律子（八代クラブ）

今期九州部部長を仰せつかりました八代クラブの森律子です。

７月４日にオンライン開催した第１回九州部評議会・ＥＭＣシンポジウムには、中山順博会長、上村眞智子ＥＭＣ委員長（前期九州部監事）、森博之九州部地域奉仕・環境事業主査、前田香代子クラブ事務局の皆様に出席いただきました。九州部全体では１５クラブ約４０名の参加でした。改めて御礼申し上げます。

７月４日、昨年は熊本県の人吉・球磨・八代坂本の線状降水帯よる大雨洪水被害、今年の７月３日には熱海地区の土砂災害のニュースが飛び込んできました。現在も猛暑で厳しい状況の中、捜索活動が続いています。球磨川水害で犠牲になられた方々のご冥福とあわせ一日も早い復興を願っての黙祷から評議会が始まりました。

ワイズに入会してから時間の許す限り、評議会には出席していました。評議会では数々の案件が討議され決定されます。どの様な意見が出て検討されたか、その時は覚えていても今や記憶には残ってはいません。その時配布された資料が頼みの綱、と言っても過言ではないでしょう。参加することで各クラブの方々との交流機会も得られていました。しかし、２０２０年以降、新型コロナ感染拡大により、対面の機会は減り、リモートによる会議が日常となり、とうとうオンライン評議会の進行役を務めることとなりました。

前日にキャビネットでオンライン・リハーサルを行い、会長挙手の確認方法、会長主査発表のタイムキープ方法、ＬＩＮＥグループでの連絡体制など、オンラインならではの対応を話し合いました。評議会当日は、会が始まる前からドキドキで、出席者の顔がパソコン画面に出ると、一挙手一投足見られているようで、行儀よく納まっていなければならないと思えてしまい、なかなか落ち着かない状況の中、時間だけは過ぎていったというのが正直なところです。

評議会に続く EMC シンポジウムは、西日本区新山理事、河合書記、山口ＥＭＣ主任が加わり、平山ＥＭＣ事業主査の進行で、事前に提出いただいた資料をもとにクラブ・会長方針を含めクラブの特徴を発表してもらいました。期前にもかかわらず九州部１７クラブが資料を提出して下さったことに対して感謝の気持ちでいっぱいです。

第２回九州部評議会と九州部会を 10 月２日（土）に八代ホワイトパレスにて開催します。コロナ感染状況にもよりますが、リアルとオンラインを組み合わせたハイブリッド例会を予定しています。在熊クラブの皆様には、ぜひ八代まで足をお運びいただければ幸いです。

コロナ禍の中、まだまだ難しいクラブ運営が続きますが、皆で知恵を出し合いながら前進しましょう。九州部もクラブの応援団として共に歩んでまいります。

熊本 YMCA 通信

担当主事　加藤 泰文

1.【YMCA】委員研修会「YMCA を共有する ~いまさら聞けない YMCA の〇〇〇~」

常議員、運営委員、ユースリーダー、学生 YMCA（花陵会）、YWCA、常議員陪席職員を対象に、８月 21 日（土）14 時より、「YMCA を共有する~いまさら聞けない YMCA の〇〇〇~」をテーマに研修会を行います。各所属の方々より、YMCA への想いや願いをプレゼンテーションいただき、YMCA の運動や活動についてディスカッションを行います。「みつかる。つながる。よくなっていく。」ための学びと実践につながる研修となります。

2.【YMCA】YMCA とワイズ会長との交流懇談会

７月 29 日（木）に、中山会長、蠣原ワイズにご参加いただき、YMCA とワイズ会長との交流会がオンラインにて行われました。ワイズリレートークはとして、ジェーンズクラブの田中ワイズより、YMCA とのこれまでのお関わり、スタッフ育成のためのクラブからの支援、イコールパートナーシップとして YMCA 運動を委託している思いや協働していくことの必要性、担当主事の役割は「YMCA ファン」となってもらうための働き掛けにあり、遠慮なく相談し、本気で感謝し依頼すること等、お話しいただきました。YMCA 運動を進めていく上で核となる内容を受け、あらためてワイズの皆様とともに協働・前進していくことを再確認することができました。田中ワイズ、リレートーク、ありがとうございました。

3.【学院】2022 年度より新学科「地域創生 IT ビジネス科」設置

コロナ禍において、ICT 分野は目まぐるしく変化してきております。オンラインによる授業や会議、リモートワーク等、After コロナにおいては必須となってきております。そのような中、2022 年度より新たに「地域創生 IT ビジネス科」をスタートいたします。インターネットの技術を活用した ICT の基礎的な知識と技術を学びながら、組織運営に必要な「マネジメント力」、新しいものを創り出す「創造力」、コミュニケーションを円滑に進める「人間力」を身につけ、今後さらに発展するデジタル社会で活躍できる人材を育成します。また、会社運営に必要となるマネジメントや語学、マナーを同時に学ぶことで、将来はその知識と技術を活かして、独立・起業し地域創生に寄与する社会起業家（ソーシャルアントレプレナー）として世界へ羽ばたく人材を育みます。

「地域づくりに寄与したい」「ICT スキルで地域交戦したい」「地域を盛り上げたい」そんな志を持った方にお勧めです。お知り合いにご紹介いただけますと幸いです。

第２例会報告

書記：柏原 芳則

日時：２０２１年７月２３日(金) 19:00～21:00
場所：熊本ＹＭＣＡ本館
出席者：中山会長、上村、仲井、時任、時任メネット、加藤連絡主事、柏原、甲斐、小重（ビジター）
ZOOM；蠣原、古閑、堀川、志垣、山田、小堀

＜連絡報告＞

１　７月キックオフ例会
出席者、メン２９名、メネット５名、ビジター１名、他クラブ４名、ゲスト１名　計４０名
中山会長２期目のキックオフ例会、森九州部部長や田上次期西日本区理事などの参加をいただき、中山会長の門出を祝った。

２　九州部第１回評議会＆EMC シンポジウム
７月４日 ZOOM 開催、議案では次期の西日本区役員へ各クラブ@1000×会員数の援助を行う決議などがあった。
前年度の決算や各クラブの現状の活動の報告、EMC シンポジウムでは会員増強を行うことを話し合った。

＜行事確認＞
別紙レジメの通り

＜協議・確認＞

１　８月例会について：**承認**
８月は例年ビアーパーティだがコロナ禍の為ホテルキャッスルで通常例会とし、会員卓話では由富ワイズ、田中ワイズ、湯田ワイズ等にお願いする。
※コロナ感染の状況により変更あり

２　９月メネット例会：**承認**
司会などはメネットで行うが内容はドライバー委員会などで検討して欲しい。

３　２０２０―２０２１期、一般会計決算報告：**承認**
別紙にて報告
一般会計の繰り越しが１６０万円ほどあるので８０万円はファンド会計に移す。

４　ファンド決算報告について：**承認**
別紙にて報告
今期は活動が少なかったので執行残が多くなった。

５　ジェーンズクラブ３５周年事業について：**承認**
実行委員会を設置して中山会長に実行委員長及び委員を指名してもらい今後検討する。

６　KUMAMOTO 市民クリスマスチャリティーコンサート名義後援依頼：**承認**
例年 10 枚のチケット販売依頼もあるので購入をお願いします。

＜その他＞
〇　YMCA 報告は左欄の YMCA 通信を参照。

８月 行事予定

８月１０日（火）ジェーンズ８月例会
（ホテルキャッスルで予定していましたが中止）
８月２４日（火）ジェーンズ役員会（Zoom）
８月２７日（金）ジェーンズ第二例会
（YMCA 本館＆Zoom）
８月１４日（土）アジア太平洋地域大会（台湾/Zoom）

７月キックオフ例会

司会：志垣 英海

７月キックオフ例会がホテルキャッスルで行われました。

今回は、久しぶりのキャッスルでの例会であったためか、参加者もいつもより多めでした。キックオフ例会ということもあり、森九州部部長を始め、他クラブからも４名程出席いただきました。

食事後には、２期連続となる中山会長より会長方針が発表され、中山会長の意気込みが感じられました。その後は、役員、委員長の抱負発表となりましたが、ほとんどの方が中山会長と同じく２期連続となるため、少々慣れている様子でした。

コロナ状況下ということもあり、厳かな例会となりました。早く大声で喋れる例会ができることを祈っています。

《編集後記》去る８月４日（水）にクラブメンバーで熊本YMCA総主事の神保勝己ワイズが天に召されました。移転した熊本YMCA本館の公演台、司会台、花台を当クラブから寄付することとし、７月例会では神保ワイズに目録贈呈をしました。（写真：左）

新しい演台となったジェーンズホールで、声高らかにスピーチする神保ワイズを見ることが出来なかったのが大変残念です。追って、クラブ例会で神保ワイズを偲びたいと思います。　　／ブリテン委員会より